



国土交通省

東北運輸局プレスリリース

《発表記者会：宮城県政記者会・東北電力記者会》

平成27年1月26日
国土交通省東北運輸局

「おでかけ交通博2015in福島～みんなで「おでかけの足」を考えませんか～」を開催します

これまでにないスピードで地域の人口減少や高齢化が進む中、公共交通の利用者は減少し続け、買い物や通学、通院といった「おでかけの足」の存続が大きな課題となっています。

このたびこうした地域の「おでかけの足」を考えるきっかけとするべく、東北地方を中心に地域公共交通の活性化や交通まちづくりなどに頑張っている約20団体の方々に集まっていただき、ポスターセッション「おでかけ交通博2015in福島」を開催します。

ポスターセッションとは、発表者が取組内容をポスターにして貼り出し説明することです。聞き手は自由に興味のある団体のブースに行き、質問やディスカッションができます。

記

日時：平成27年2月20日（金） 13時15分～16時30分（12時30分開場）
場所：コラッセふくしま 4階 多目的ホール
対象者：自治体担当者、交通事業者、地域公共交通・まちづくりに関心をお持ちの方
定員：150名（事前申込みをお願いします。申込み方法については別添チラシをご覧ください。）

参加費：無料

主催：国土交通省東北運輸局 国立大学法人福島大学

<出展テーマ（予定）>

- 市内循環バスやデマンド交通の導入・利用促進
- 住民・NPOと運行事業者と行政の連携
- バスマップ作成やバスの乗り方教室の取組み等バス利用促進の工夫
- 地域公共交通に関する市のマネジメント、バス検索システム開発の取組み
- バス接近情報提供システム、あしあとランプ等の開発について
- 子育て応援タクシー、福祉タクシーの取組み
- DMV～軌道と道路の双方を走行出来る車両～の導入を目指し協議会立ち上げ
- 東北各地で公共交通のアドバイスを行っている地域公共交通東北仕事人の取組事例
- 東北に近接する自治体の取組事例

等

※出展団体は自治体に限らず、交通事業者、NPO・学生等、約20団体程度予定しております。

※出展テーマについては、予告なく変更となる場合があります。

※申込みは別添チラシの申込み書をご利用下さい



東北運輸局マスコット
“とうほくろ”

《問い合わせ先》 東北運輸局企画観光部交通企画課 村上、渡邊

TEL : 022-791-7507 Fax : 022-791-7538

おでかけ交通博 2015 in 福島

参加費
無料

～みんなで「おでかけの足」を考えませんか～



【会場】
コラッセふくしま4階 多目的ホール
(福島駅西口すぐ)

【日時】
平成27年2月20日(金)
13:15(12:30開場)～16:30

【募集人数】出展者 約20団体
聴講者 約150人(事前申込みをお願いします)



コラッセふくしま
TEL:024-525-4089
<http://www.corasse.com/>

開催趣旨

これまでにないスピードで人口減少や高齢化が進む中、地域公共交通の利用者は減少し続け、買い物や通学、通院といった「おでかけの足」の存続が大きな課題となっています。

このたび、こうした地域の「おでかけの足」のあり方を考えるきっかけとするべく、東北地方を中心に、地域公共交通の活性化や交通まちづくりなどに頑張っている約20団体の方々を集まっていただき、ポスターセッション「おでかけ交通博 2015in 福島」を開催します。

※ポスターセッションとは、発表者が取組内容をポスターにして貼り出して分かりやすく説明するものです。聴き手は自由に興味のある団体のブースに行き、質問やディスカッションができます。

開催プログラム(予定)

時刻	内容	備考
12:30	開場	
13:15	主催者挨拶①	東北運輸局次長 七尾 英弘
13:20	主催者挨拶②	福島大学 人文社会学群 経済経営学類 真田 哲也
13:25	開催趣旨説明	福島大学 人文社会学群 経済経営学類 准教授 吉田 樹
13:55～14:25	1 ミニッツ PR ※1分で、私たちのブースでは「こんな発表をします」というPRタイム	各参加団体から
14:30～15:15	コアタイム ※①	参加団体の半数が各ブースでポスターを用いて、その取組内容を説明します。
15:15～16:00	コアタイム ※①	参加団体の残りの半数が説明します。
16:05～16:30	仕事人 ※②の時間(講評・コメント) ※地域公共交通東北仕事人の皆さんから「これいいね!」というポイント&一言コメント	★コーディネーター 福島大学 人文社会学群 経済経営学類 准教授 吉田 樹
16:30	閉会	閉会后、会場周辺で交流会(懇親会)を開催

※①コアタイム:各ブースにおける出展者による取組内容の説明や、聴き手側からの質問・意見、仕事人からのアドバイス等を行うためのコミュニケーションタイムです。

※②仕事人:正式名称は地域公共交通東北仕事人。東北の地域公共交通について熱意をもって取り組んでいる有識者、交通事業者、自治体担当者、NPO等から東北運輸局が選定。
<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/ks/new%20page/ks-sub06.html>

【主催】国土交通省東北運輸局・国立大学法人福島大学

※この事業は福島大学COC[ふくしま未来学]における地域志向教育研究経費に基づく支援を受けています。

ポスター出展者・出展テーマ

◆地域公共交通の活性化・再生のために積極的に取り組みを行われている、地方公共団体や交通事業者、協議会、NPO、学生等から、約20団体を予定しています。

- 出展予定:**
- 【青森県】**
 - 八戸市 (市内幹線軸等間隔運行・共同化プロジェクト等により国土交通大臣表彰)
 - 青い森ウェブ工房 (バス検索システムの開発)
 - 三沢市 (コミュニティバス利用促進の取組み)
 - 弘前大学 H・O・T Managers (バスマップ作成やバスの乗り方教室等の取組み)
 - 【岩手県】**
 - NPO法人いわて地域づくり支援センター (地域公共交通のアドバイザーとしての取組み)
 - 【秋田県】**
 - 横手市 (市内巡環バスやデマンド交通の導入、利用促進)
 - 【宮城県】**
 - 仙台市 (地下鉄東西線、市バス再編、るーぷる仙台等)
 - フタバタクシー (子育て応援タクシー、介護タクシーの取組み)
 - 【山形県】**
 - デュアル・モード・ビークル推進協議会 (DMV ～軌道と道路の双方を走行できる車両～の導入を目指し協議会立ち上げ)
 - 山形市大郷明治交通サービス運営協議会 (住民・NPO と運行事業者、行政の連携)
 - 小国町 (山間部の公共交通の再編に向けた取組み)
 - 【福島県】**
 - 会津若松市金川町・田園町住民コミュニティバス運営協議会 (住民と交通事業者、行政との連携)
 - 福島大学 (学生による公共交通の活性化の取組みの提案)
 - 【東北外】**
 - 栃木県大田原市 (市町村域を超えた地域公共交通の取組み)
 - 栃木県足利市 (病院の郊外移転を契機としたバス路線再編の取組み)
 - ITS アライアンス (バス接近情報提供システム「あしあとランプ」の開発) 等

※出展予定者、出展内容については、予告なく変更となる場合があります。

お申し込み・お問い合わせ先

東北運輸局企画観光部交通企画課 村上・渡邊 宛

●TEL 022-791-7507 ●FAX 022-791-7538

E-MAIL murakami-s532v@mlit.go.jp
watanabe-k53gb@mlit.go.jp

◆当日参加も可能ですが、会場の準備の都合上、極力事前にメール又はFAXでお申し込みください。

※事前申込みがない場合、当日の状況によっては、入場をお待ちいただく場合があります。

◆終了後、会場周辺で交流会(懇親会)を開催します。どなた様も参加可能です。会費は別途4,000円(飲み物付)となります。

ぜひお誘い合わせの上、ご来場ください。

申込み書

事前申込み締め切り 平成27年2月13日(金)

FAXでお申し込みの場合以下にご記入の上、上記連絡先までお申し込みください。メールの場合は、同じ内容をご連絡ください。

お名前	お電話番号	住所 (市町村名のみ)	所属	交流会
				<input type="checkbox"/> 参加します <input type="checkbox"/> 参加しません
				<input type="checkbox"/> 参加します <input type="checkbox"/> 参加しません
				<input type="checkbox"/> 参加します <input type="checkbox"/> 参加しません
				<input type="checkbox"/> 参加します <input type="checkbox"/> 参加しません
				<input type="checkbox"/> 参加します <input type="checkbox"/> 参加しません

※本申込書に記入いただいた個人情報は「おでかけ交通博」開催のため使用するものであり、当目的以外には使用いたしません。